レジメン登録フォーマット

申請年月日	平成30年10月29日	使用開始日				
登録診療科	乳腺外科	申請医師	小西医師	化学療法委員会承認年月	平成　30 年　11 月	
レジメン名	パージェタ+トラスツズマブ+パクリタキセル(3週1回)【2コース目～】初発					
疾患名	乳がん	適応の備考	HER2陽性乳がん　術後補助化学療法、術前化学療法			
適応分類	術前術後補助化学療法					
1コース日数	21　日間	総コース数	術前術後合計1年　コース	催吐性リスク	軽度	
抗がん剤投与量・投与日	パージェタ420mg/body　day1、トラスツズマブ6mg/kg　day1、パクリタキセル175mg/㎡　day1					

治療スケジュール　・　投 与 日 程 (投 与 日 は ●)　　(day)

投与順	ﾙｰﾄ・方法	薬　剤　名	投　与　量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●																				
	点滴静注		/																						
			/																						
	プライミング用																								
2	主ルート	生食250mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	パージェタ注	420 mg / body	30 分	●																				
			/																						
	投与時間(初回投与)60分、(2回目以降)30分可																								
3	主ルート	生食250mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	トラスツズマブ注	6 mg / kg	30 分	●																				
		注射用水100mL	1 本 / body		●																				
	投与時間(初回投与)90分、(2回目以降)30分可																								
4	主ルート	生食50mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	デキサート注6.6mg	1 本 / body	30 分	●																				
		ファモチジン注20mg	1 本 / body		●																				
5	主ルート	生食250mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	パクリタキセル注	175 mg / ㎡	3 時間	●																				
			/																						
6	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●																				
	点滴静注		/																						
			/																						
7		レスタミンコーワ錠	5 錠 / body		●																				
	経口投与		/																						
			/																						
	パクリタキセル投与の30分前																								

【投与上の注意】
トラスツズマブ：初回投与時間は90分。初回投与時の忍容性が良好であれば、2回目以降は30分まで短縮できる。
トラスツズマブ：初回投与は8mg/kg/回、2回目以降は6mg/kg/回。
パージェタ：初回投与時間は60分。初回投与時の忍容性が良好であれば、2回目以降は30分まで短縮できる。

パージェタトラスツズマブ併用：次回以降予定投与が遅れた場合、前回投与日から6週間未満の時はパージェタ420mg/bodyトラスツズマブ6mg/kgを投与する。6週間以上の時は改めてパージェタ840mg/body,トラスツズマブ8mg/kgで投与。6週間以上の時は改めてパージェタ840mg/body,トラスツズマブ8mg/kgで投与。

パクリタキセル：前投薬としてレスタミン5錠の内服、デキサート注、ファモチジン20mg静注が必要。
パクリタキセル：DEHPフリー(フィルターつき)点滴セット使用。
パクリタキセル：アルコール不耐症がないことを確認する。